

職場や地域の防災力を高めよう！

八洲（やしま）学園大学 2019年度 公開講座

防災士養成講座

日程 2019年 9月14日(土)15日(日)

時間 9時～18時(両日とも)



受講方法と受講料

受講方法:八洲学園大学(横浜市西区桜木町7-42)に来校の上、2日間連続で受講

受講料: 開講キャンペーン中! 39,800円(税込) / 学生 29,800円(税込)

▼ お申込み方法

以下、いずれかの方法でお申し込みください

①「やしま学園大学 公開講座」で検索し、本講座WEBページからお申し込みください。

②右のQRコードから本講座WEBページにアクセスしてお申し込みください。

※申し込み後、手続き方法をご案内いたします。

問い合わせ:八洲学園大学 総務課 金見貴弘(かねこ たかひろ) 045-313-5454



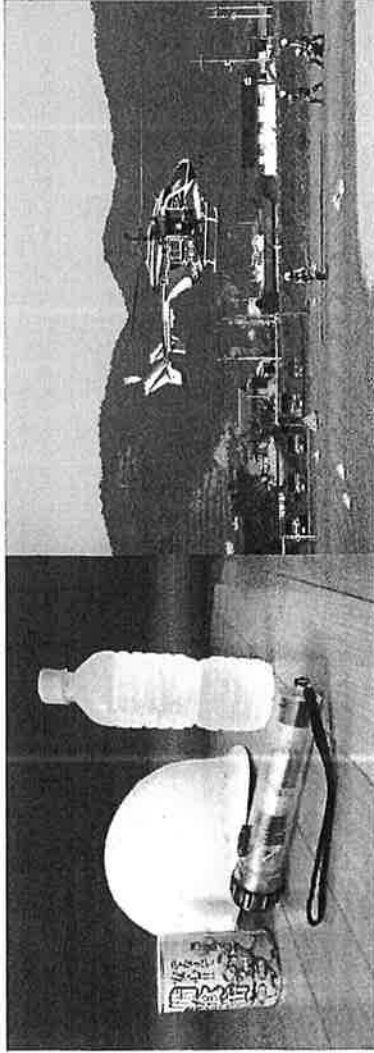
講座WEBページ

こんな方におススメの講座です。
(どなたでも受講は可能です)

- 防災に関する知識を深めたい方
- 地域や会社で防災に関するリーダーを務める人
- これからリーダーを目指す方
- 生涯教育として防災を学びたい方など

※ただし、防災士資格認定のためには全国の自治体、地域消防署、日本赤十字社等の公的機関、またはそれに準ずる団体が主催する「救急救命講習」の修了証が必要です。

講座の詳しい内容などは裏面へ



講座の内容

第1回	09:05-10:05	災害と危機管理
第2回	10:15-11:15	近年の自然災害から学ぶ
第3回	11:25-12:25	災害医療
第4回	13:25-14:25	行政の災害対応
第5回	14:35-15:35	被害想定とハザードマップ
第6回	15:45-16:45	地震のしくみと被害
第7回	16:55-17:55	津波のしくみと被害
第8・9回	09:00-12:00	HUG(避難所運営ゲーム・演習) スファイア基準
第10回	13:00-14:00	公的機関による予報・警報
第11回	14:20-15:20	災害情報の入手と活用
第12回	15:30-16:30	防災士の役割
最終試験	17:00-18:00	防災士資格取得試験

▼ 講師プロフィール

山本 大樹 氏

八洲学園大学非常勤講師、福島県立医科大学大学院、災害救済医療研究科修了。内閣府事業危機管理専門家、鹿児島県肝付町防災危機管理監、八戸学院大学地域連携研究センター客員准教授、原子力規制庁原子力防災専門職などを務めた。内閣府が認定する地域防災マネージャーの国内最年少資格者で、防災士の養成経験も豊富である。SDGsカードゲーム初代ファンリレーターで、SDGsの観点から防災を研究している。



講座概要

本講座では、日本防災士機構が認証する「防災士」の資格取得のため、講義や演習など12時間の集合教育を実施します。受講が決定しますと、防災士教本と事前学習レポートを送付致します。自宅学習を行った上で、講座初日に事前学習レポートを提出いただき、2日間(12時間)の集合教育を受けていただきます。2日目の最終講義が終了後、日本防災士機構が実施する防災士資格取得試験(3択30問)を受験していただきます。

※最少開講人数は50名です。定員に達し次第、受付終了します。

※受講料には、防災士教本・事前学習レポート・防災士資格取得試験料が含まれています。

※防災士試験に合格した方で、防災士登録を希望される方は別途5,000円が必要(手続きは各自です)。

※学生は、受付時に学生証を確認させていただきます。

▼ 団体 (会社様・町内会・学校等) 受講の相談に応じています!

受講料がお得になる『上限制度』もあります!!

自治体主催の防災士養成講座、会社の研修、学校での団体受講、ご希望に応じてカリキュラムを編成致します。また、100人を超えた分の受講料は不要。

(防災士教本・防災士資格取得試験料は人数分必要です。)



60人 80人 100人 110人 120人 130人 140人 150人

防災士養成講座

講師：山本 大樹 氏（八洲学園大学 非常勤講師）



➤ 講座概要

本講座では、日本防災士機構が認証する「防災士」の資格取得のため、講義や演習など 12 時間の集合教育を実施します。受講が決定しますと、防災士教本と事前学習レポートを送付致します。自宅学習を行った上で、講座初日に事前学習レポートを提出いただき、2 日間（12 時間）の集合教育を受けていただきます。2 日目の最終講義が終了後、日本防災士機構が実施する防災士資格取得試験（3 択 30 問）を受験していただきます。

※最少開講人数は 50 名です。定員に達し次第、受付終了します。

※受講料には、防災士教本・事前学習レポート・防災士資格取得試験料が含まれています。

※防災士試験に合格した方で、防災士登録を希望される方は別途 5,000 円が必要（手続きは各自となります）。

※学生は、受付時に学生証を確認させていただきます。

➤ こんな方におすすめ

どなたでも受講は可能です。防災に関する知識を深めたい方、地域や会社で防災に関するリーダーを務める方、これからリーダーを目指す方、生涯教育として防災を学びたい方など。

※ただし、防災士資格認定のためには全国の自治体、地域消防署、日本赤十字社等の公的機関、またはそれに準ずる団体が主催する「救急救命講習」の修了証が必要です。

詳細、申し込み方法は裏面へ

➤ 講座詳細 (全 15 回※一部のみの受講は不可)

第 1 回	2019 年 7 月 13 日 (土) 09:05-10:05	: 被害想定とハザードマップ
第 2 回	2019 年 7 月 13 日 (土) 10:15-11:15	: 近年の自然災害から学ぶ
第 3 回	2019 年 7 月 13 日 (土) 11:25-12:25	: 災害医療
第 4 回	2019 年 7 月 13 日 (土) 13:25-14:25	: 防災士の役割
第 5 回	2019 年 7 月 13 日 (土) 14:35-15:35	: 災害情報の発信と入手
第 6 回	2019 年 7 月 13 日 (土) 15:45-16:45	: 地震のしくみと被害
第 7 回	2019 年 7 月 13 日 (土) 16:55-17:55	: 津波のしくみと被害
第 8・9 回	2019 年 7 月 14 日 (日) 09:00-11:20	: HUG (避難所運営ゲーム・演習)
第 10 回	2019 年 7 月 14 日 (日) 13:00-14:00	: 公的機関による予報・警報
第 11 回	2019 年 7 月 14 日 (日) 14:20-15:20	: 災害とボランティア活動
第 12 回	2019 年 7 月 14 日 (日) 15:30-16:30	: 地域の再建と復興
最終試験	2019 年 7 月 14 日 (日) 17:00-18:00	: 防災士資格取得試験

➤ 講師プロフィール

山本 大樹 氏

八洲学園大学非常勤講師。福島県立医科大学大学院、災害被ばく医療研究科修了。内閣府事業危機管理専門家、鹿児島県肝付町防災危機管理監、八戸学院大学地域連携研究センター客員准教授などを務めた。内閣府が認定する地域防災マネージャーの国内最年少有資格者で、防災士の養成経験も豊富である。

➤ 受講方法と受講料

- ・受講方法：八洲学園大学（横浜市西区桜木町 7-42）に来校の上、2 日間連続で受講します。
- ・受講料：一般 39,800 円(税込) / 学生 29,800 円(税込)

➤ 申し込み方法 (以下、いずれかの方法でお申し込みください)

- ①「やしま学園大学 公開講座」で検索し、本講座 WEB ページからお申し込みください。
 - ②右の QR コードから本講座 WEB ページにアクセスしお申し込みください。
- ※申し込み後、手続き方法をご案内いたします。

QR コード



お問い合わせ：〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42 八洲学園大学 公開講座担当
045-317-4401 / u-yue@yashima.ac.jp

減災新聞】〈知る・深める〉「防災士」養成 の研修機関に

減災新聞

減災 神奈川新聞 2019年05月26日 11:31



八洲学園大の水戸部学長（左）と防災士養成講座を担当する山本講師（右）＝横浜市西区

「防災士」の資格取得に向けた養成研修の実施機関として、通信制大学の八洲（やしま）学園大（横浜市西区桜木町）が認証された。県内唯一の研修機関で、7月に第1弾の養成講座を開講する。「地域や職場の防災力を高めよう」と受講者を募っている。

1995年の阪神大震災を機に創設された防災士は、自助や共助の担い手として備えに取り組むとともに、防災のリーダーとして活動することが期待されている。認定NPO法人「日本防災士機構」によると、取得者は全国で17万3611人（4月末現在）。2011年の東日本大震災以降、大幅に増えている。

「全国各地で災害が相次ぐ中、身近な場で研修を受けられるようにしたかった。関連分野の学びにもつなげられるようにしたい」と水戸部優子学長。全国では自治体や大学など約90の機関が研修を実施しているが、神奈川県内は1カ所もなかったという。

初となる養成講座は、7月13、14日の2日間にわたって同大で開く。被害想定や災害医療、津波の仕組み、ボランティア、復興などに関する講義と、避難所運営ゲームの演習があり、最後に試験が行われる。資格を得るには、試験に合格することに加え、消防署などで普通救命講習を修了する必要がある。

講座を担当する山本大樹講師は「防災士は誰でも受けられる。その養成を通じて意識を高め、被害軽減への一歩にしたい」と話す。

受講料は一般が3万9800円、学生2万9800円（教本、試験料含む）。八洲学園大のウェブサイトなどから申し込む。問い合わせは、同大公開講座担当電話045(317)4401。

